



かんらんしや 観覧車

No.

102

YOKOHAMA RIVERSIDE IZUMI

発行：
障害者支援施設
よこはまりバーサイド泉



入所通所合同作品

C O N T E N T S

- ・施設長より
- ・リバーサイド泉の1年間
入所より／デイサービスより
わかばより／専門職紹介
- ・「2021年度社会福祉法人助成事業」完了の知らせ
- ・古布募集について／ブログについて／その他



当たり前の生活

この3年は新型コロナウイルスのために、施設利用者の皆さんは外出もままならない生活が長く続いており日々の当たり前が当たり前でなくなる生活を余儀なくされています。そんな中、昨年末のクリスマス会、今年お正月に行った新年会は久しぶりに施設利用者みんなが顔を合わせて楽しむ姿が見られ感慨無量でした。施設の中では、サポートする側に、支援の均質化をはかり質の高いサービスを提供するために「正しい」理由が必要です。よく使われるのが、安全、健康の基準です。その基準に基づいて支援が行われるので、そこから外れた行動に対しては「ダメ出し」がされます。コロナ禍の中で「ダメ出し」の多い生活になっています。最近年のせいか、周りとお話をすると、人生は、

失敗の連続だという言葉をよく耳にします。そして、皆が顔をしかめながら、「それが学びにつながったんだ」とお説教が始まります。当たりの生活をしていると、あんまり「ダメ出し」をしてくれる人はいないものです。昨年8月に実施された、国連・障害者権利条約対日審査の総括所見で「脱施設化の勧告」がなされました。また、脱施設化のガイドラインには、脱施設化は障害者の尊厳を回復し、多様性を認識することを目的とすべきとの記述があります。先回りして「ダメ」っていわれない、いろいろな体験ができてこそ人生だとすれば、施設は次のステップに進む時期が来ていると思います。

記事作成者：施設長 中村 良隆

リバーサイド泉の1年間

施設入所 入居者さんの生活

【クリスマス会】

「コロナでも楽しみたい！」をテーマに午前の部と午後の部に分けて開催しました。午前の部では前庭で利用者様同士の間隔を取って入所、成人デイ合同でアトラクションを行いました。入所と成人デイの職員が恐竜の着ぐるみに入り障害物競走を行いました。勝った恐竜には祝福のパイ投げ、昼食はアンケートにより洋風チラシ寿司とたらこマヨを添えた唐揚げに星の人参が乗った可愛いポテトサラダ、午後の部ではケーキを食べながら施設長扮するサンタとお供のトナカイが各棟を回り1人ずつにプレゼントを渡してくれました。

各棟の光の庭には夜になるとLEDのイルミネーションが綺麗にライトアップされクリスマスの雰囲気を楽しみました。



【今年の日中活動報告】

今年は感染対策に配慮しながら以前の様に活動を沢山再開する事が出来ました。「遊水地への散歩」「お茶会」「花火大会」やわたがし、射的、ヨーヨー釣りなど屋台をイメージした「秋祭り」また「新年会」を開催し、利用者様と“花は咲く”と一緒に歌ったり、年間を通して入所者様には大変喜んで頂けました。また、イベントだけでなく、個別に活動する時間を設け、1対1での活動の充実を図り、



「楽しかった」「良かったよ」と入所者様からお声掛け頂き、日中活動担当として大変嬉しく思っています。

まだまだ以前の様にボランティアさんのご協力を頂いたり、地域活動への参加は出来ませんが、引き続き感染対策を徹底し、入所者様の日常を取り戻していきます。



生活介護 デイサービスより

【リバー夏祭り】

コロナ禍で地元のお祭りも開催されないという中で「少しでもお祭り気分を味わいたい」との利用者様の声で始まった



「第3回リバー夏祭り」が7/25に開催されました。

今年の出し物が、【ヨーヨー釣り、当てくじ、射的】に「スタッカー」を追加し、最後は「アイス」を食べ皆様楽しんで頂きました。スタンプカードを手に、4カ所の出店を回りながら「ヨーヨー」では、皆さん全集中！で針金をひっかけて見事ゲットされていました。

利用者様からは、「お祭り楽しい」「当てくじが楽しかった」「アイスが美味しかった」などの声が多くありました。夏祭りは大盛り上がりで1日を締めくくりました。

児童の放課後等デイサービス

わかばより

今年もいろいろな活動を行いました。残念だったのは、コロナのクラスターの影響で、夏休みの活動がお休みになってしまったことでした。そんな気持ちを振り払うために、お休み明けに夏祭りをわかばで行いました。お店は射的、ヨーヨー釣り、クジ引きを行いました。お祭り気分を盛り上げるために、みんなでハッピーを着て楽しみました。射的とクジ引きは景品があったので、みなさんととても喜んでいました。



10月にはハロウィンパーティーを行いました。準備した衣装をみんなで選んで、コーディネートを楽しみました。普段着ないような衣装だったので、選ぶのも興味津々でした。12月にはクリスマス会を行いました。サンタクロースにプレゼントを入れてもらうため、絵を描いたり、シールを貼ったりして、袋を作りました。クリスマス会の当日には、サンタクロースが袋に入れてくれたプレゼントを隠してしまったので、みんなで探しました。無事にみんな探すことができました。

【ハロウィンパーティー】

10/27(木)ハロウィンパーティーを開催しました。

言葉作りゲーム、ダンス、宝探しなどなど…まるで文化祭のような雰囲気にもまれ、皆さん笑顔の溢れる時間となりました。”第1回泉デイ衣装コンテスト”も開催！

職員は全員思い思いに衣装を着て参加しました。朝から1日衣装を着ている職員もいました。

栄えある第1位は錦郡職員でした。皆さん投票ありがとうございました！

来年も楽しいハロウィンを過ごしましょう♪



年末は汚れたわかばの児童室をみんなで大掃除しました。年明けには、春日神社へ初詣に行きました。春日神社には鹿がいて、えさを上げることができたので、野菜の餌やりをしました。シカに興味津々な方やちょっと苦手な方もいましたが、お参りをして1年の始まりをお祈りしました。今年もみんなで季節を楽しんだり、行事を楽しんだり、ゲームや創作を楽しんだりできるいろいろな活動を計画していきます。



リバーの専門職仕事 紹介Q&A

リバーの看護師さんへの質問

Q 「看護」の業務説明とやりがい、仕事をしている上で大切にしている事は何ですか？

A 当施設の看護師は入所、通所担当を合わせて6名で、利用者様の健康を支える役割を担っております。具体的には日々の状態観察・訪問診療の補助・通院準備・内服管理等を行っており、また医師の指示のもと、経管栄養・吸引・導尿・血糖測定・皮下注射など、利用者様に必要な医療を提供しております。利用者様の体調不良時には迅速に、通院の手配等を行ない早期治療ができるようにしています。お一人おひとりがその人らしい生活を送れるための必要な看護ができるよう、日々心がけております。利用様の笑顔や穏やかに過ごされる様子を見るとうれしく、やりがいを感じております。

Q コロナ禍で感染防止の為にどのような点を気を付けていましたか？

A コロナ禍では手洗い・うがい・換気を励行し、感染が拡大しないように気をつけました。

Q 施設内でコロナが流行した時、どのように施設職員と連携しましたか。又、今後、施設での対応についてどのように考えますか？

A 昨年残念ながら施設内でコロナクラスターが発生いたしました。嘱託医や薬剤師の協力の下、また他部署の職員と声を掛け合い、連携を強化して乗り切ることができました。この時の経験を経て、多職種で連携して利用者様を支援することの重要性を再認識しました。またクラスター時にも慌てず円滑に業務が行なえるように看護師間で話し合い、マニュアル整備などを進めております。

利用者様のQOL（人生の質・生活の質）を守る一員として、今後も笑顔で業務にあたりたいと思います。



記事作成者：H看護師

社会福祉法人「清水基金」様の「2021年度社会福祉法人助成事業」完了のお知らせ

このたび、社会福祉法人清水基金さまより助成をいただき、特殊入浴装置2基の整備が完了いたしました。ここに事業完了のご報告を申し上げますとともに、社会福祉法人清水基金さまをはじめ、ご協力を賜りました関係者のみなさまに謹んで感謝の意を表します。

記

- | | | |
|---|------|-----------------|
| 1 | 事業名 | 特殊入浴装置2基、浴室改装工事 |
| 1 | 事業総額 | ¥6,666,000- |
| 1 | 補助金額 | ¥4,600,000- |

古布の寄付を募集しています！



ご自宅で不要となったタオル生地や綿生地（綿30%以上）等の古布がございましたら寄付をお願いいたします。ジーパンやフリース生地は、使用できません。何卒よろしくをお願いいたします。

《担当：入所支援課》

ブログはこちら



ブログも是非ご覧ください！

<https://www.ysjk.jp/riversideizumi/blog/>



お問い合わせ

障害者支援施設 よこはまりバーサイド泉

〒245-0017 横浜市泉区下飯田町355

TEL：045-804-2191

FAX：045-803-6239

E-mail：riverside-1@ysjk.jp

URL：https://www.ysjk.jp/riversideizumi/



交通：よこはまりバーサイド泉まで相鉄いずみ野線「ゆめが丘駅」、市営地下鉄「下飯田駅」徒歩10分、「湘南台駅」徒歩19分

